

事業計画書

1. 申請する法人について												
法人名		特定非営利活動法人 環境教育ネットワークたねのもり										
法人の設立登記日		2017	年	5	月	11	日					
法人設立前の団体の設立日		2017	年	4	月	1	日	※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する				
ホームページ・SNS	ホームページ	https://www.neuhof.site/				Facebook	https://www.facebook.com/profile.php?id=100069808341631					
	X (旧Twitter)					YouTube						
	Instagram	https://www.instagram.com/neuhof_3846/				その他						
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	ツリークライミング事業(Tree Climbing Japan):ロープを使った安全な技術を用いて木を登る体験を通し、自然を大切にする気持ちを育む/年数回活動。町からの委託事業										
	活動②	親子登山事業:登山に興味のある親子が、自分たちで安全に登山を楽しめるようノウハウを伝える/月一回程度活動。参加者平均1回6組程度。ほぼ満席										
	活動③	森のようちえん活動:宮代町での認可外保育施設の運営。幼少期から自然に親しみ生きる力を育てる。/園児10名。設立から5年目										
	活動④	ノイホーフ南埼玉へようこそ!~自然栽培がつなぐ環境教育の輪~:2024年度NPO活動促進助成事業。自然栽培での水稲・野菜作り/毎回15名程度参加										
	活動⑤	みやしろピクルスの森:地産地消の商品づくり、耕作放棄地を開拓し栽培した野菜を使い地域に根差した販売事業/宮代町ふるさと納税品、宮代町地産地消推進の店 認定店										
助成金等の交付実績 ※ 2023年4月~2026年3月に交付された助成金等を記載 ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載		助成金等名称			交付者		交付年月		交付額			
	助成金等①	令和6年度埼玉県 NPO 活動促進助成事業			埼玉県		2024	年	6	月	376,000	円
	助成金等②	協働のまちづくりモデル事業			白岡市		2024	年	8	月	37,000	円
	助成金等③	みやしろ森のようちえん応援金			春日部藤ライオンズクラブ		2023	年	10	月	50,000	円
	助成金等④	みやしろ森のようちえん応援金			春日部藤ライオンズクラブ		2024	年	10	月	50,000	円
	助成金等⑤	みやしろ森のようちえん応援金			春日部藤ライオンズクラブ		2025	年	10	月	50,000	円
申請する事業に従事する社員		氏名			役割							
	社員①	柴山 利幸			登山講師(日本山岳ガイド協会 登山ガイドステージⅡ)・事業総監							
	社員②	児島 木乃香			人材育成・後継指導・登山スタッフとしてのスキルアップ・申請担当							
	社員③	梶村 つぐみ			環境整備全体取り纏め担当							
	社員④	佐藤 綾			参加者管理・当日受付・企画・広報担当							
	社員⑤	春日井 のぞみ			参加者管理・当日受付・企画・広報担当							
	その他従事社員数	8			人					人材育成・後継指導・登山スタッフとしてのスキルアップ・会計担当		
	従事社員総数	13			人							

2. 申請する事業について

事業名	ノイホーフ 埼玉から発信！環境教育の輪	事業区分	ステップアップ支援事業	事業分野	ゆたかな自然
事業対象	地域住民・子育て世帯・こども	対象地域	埼玉県全域	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2026/2/28

解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

近年の共働き家庭の増加や核家族化が進み、地域と地域住民の繋がりは年々薄くなりつつある。私達が拠点とする町が掲げる「農のあるまち」宮代町でさえ、農業や保全林の管理を担う世代の高齢化が進み、荒れたままの土地をよく目にするようになった。またデジタル化が進む中で自然離れによる子どもたちの自然体験の格差が起こり、また子どもを取り巻く大人達の環境に対する意識の低下の影響は、前記の地域課題に直結していると考ええる。豊かな自然を大切にしようという気持ちが芽生える機会になる環境教育の拠点や、埼玉県東部のような身近に大自然を感じられない地域で自然に目を向ける企画を創造できる人材があまりにも少ないと感じている。

上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

みやしろ森のようちえんから始まった環境教育の拠点づくりは、ノイホーフ事業(2024年本助成金採択事業)や地域の子育てサークル・子育てサロン事業として一般市民にも対象が拡がり、年々会員数・参加者数ともに増加している。今年度大きな取組として、①Project Learning Tree(環境教育クラス設立)、②里山保育養成研修会(人材育成)、③登山活動・クライミング体験会(自然体験ガイド育成)、④稲作club(いなさくらぶ)農体験事業、⑤里山保全・調査・整備事業を柱に各事業の開催・活動参加者の増加・行政への働きかけを見込んでいく。

事業効果(※事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載)<300字程度>

事業を通して、地域の同じ意識をもった活動団体や地域住民と繋がりを深め、イベント開催やコミュニティ形成を支え合う住民参画の推進ができる町として町外からの参加者や活動団体の学びの拠点となることを目指す。また、地域住民の環境意識の高さや、エコヴィレッジ的な活動拠点の位置づけをできるのも小さな「農のあるまち」宮代町だからこそだと考えている。2024年採択事業の際も、相模原市、茅ヶ崎市(神奈川県)、野田市(千葉県)など県外からの活動見学も多く受け入れた実績がある。

事業の発展性(これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載)<300字程度>

当団体の従事スタッフは30代前後~40代の既婚女性が多いため、子育てが落ち着きセカンドキャリア・キャリアアップを目指す人材が多く携わっている。今後も後継指導に力を入れ、持続可能な運営を目指し養成研修の継続的な実施を通して多様な参加者を受け入れやすい環境を整えていく。また本事業で活動の土台を形成した上で、他団体とのコラボ企画や情報交換、ノウハウを学び地域活性化を担う一手になることを目標としている。

事業の先駆性・モデル性(※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載)<300字程度>

すべての人を対象とした生涯教育の場であり、その中でも環境教育を押し出した活動拠点であること、また活動を推進・広報するのが女性達が主軸であるということが事業の先駆性として注目度が高い。メインとなる人材育成事業の里山保育養成研修は、森のようちえん全国ネットワーク連盟の養成講座事業をモデルに、研修後にその職に就ける/立ち上げまでの技能向上のポイントを押さえたものである。同じく人材育成事業の登clubについては、信州の山岳協会やまたみから参加者の募り方や管理ノウハウ、広報などのモデルを参考にしている。その他の環境保全事業はすでに担い手で手を挙げるスタッフが関わっており、安定した活動が見込まれている。

対象地域や事業規模の拡大(※ステップアップ支援事業のみ、これまでの事業から具体的にどのように拡大させるのか具体的に記載)<300字程度>

今までは宮代町近辺を対象としていたが、今後県外からの参加も募り、埼玉県全域を対象とした活動として拡大させていく。そのためには関わるスタッフの層の厚さ、質を向上させていく必要があり、広報も今までより力を入れるていく。他団体のノウハウも学ぶ機会を作る必要があり、すでに埼玉県西部で環境教育の活動拠点となっている秩父市の「花の森こども園」や豊かな自然を地域で守ろうとする長野県安曇野市との繋がりを深め、行政との連携や広報活動について向上させていく予定である。

—

3. 申請事業の具体的な取組内容

取組①	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	Project Learning Tree～木と学ぼう～ 環境教育クラス開催	新規	7月～2月	宮代町	宮代町新しい村・宮代町図書館
	取組の目的<200字程度>				
	幼少期の自然体験にはもちろん、大人を対象としたカリキュラムも組めるProject Learning Treeは、どんな人でも身近な自然環境に心を寄せる一歩となる受け皿となれる取り組みである。また地域を含めた環境意識の向上にはとても受け入れられやすい内容であり、希望する方には資格取得もできる米国で生まれた内容であるためとして信頼が得られやすいコンテンツである。				
	取組の内容<100字程度>				
	具体的な内容として、資格取得可能なファシリテーター養成研修(6時間コース)か体験会(団体向け)かを参加者が選ぶことができ、体験会はニーズに沿ったカリキュラムを組めて柔軟にカスタマイズができる。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
	子ども、地域住民、県外・町外参加者	月 1回 × 4か月 = 4回	各回 10名 × 4回 = 40名	1名あたり 750円 × 40名 = 30,000円	
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
2名	3名	4団体	寺子屋えん、白岡市緑と土の会、水と緑のネットワーク、みやしろ森のようちえん		

取組②	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	里山保育養成研修会	拡充	12月～2月	宮代町	みやしろ森のようちえんフィールド
	取組の目的<200字程度>				
	自然の中へ子どもを連れていくことは、親になったら誰もが向き合う一つの壁であると感じている。良い面ばかりでなく時には厳しい面を見せる自然環境のもとで、子どもが多くの刺激を受けて多様に自然から学べること、大人が知っておくべきリスクやハザード、危険予知行動についてしっかりと技術とノウハウを伝えていく取り組みである。自然の中での状況判断や安全管理能力の向上がこの取り組みの主軸である。				
	取組の内容<100字程度>				
	座学とフィールドワークを混ぜ込んだ2日間研修を基本とし、知識と行動能力の向上を促していく。団体向けや短時間での複数日開催などの希望に合わせて受講内容をカスタマイズできる。保育事業従事社員はこの研修を自らが行えるように努めてもらい持続可能性を				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
	地域住民、県外・町外参加者	月 1回 × 2か月 = 2回	各回 2名 × 2回 = 4名	1名あたり 12,000円 × 4名 = 48,000円	
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
2名	1名	3団体	だいちの園ひこべえ、幸手ひまわり幼稚園みやしろ森のようちえん		

取組 ③	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	登club(とくらぶ)親子登山教室・ボルダリング体験会		拡充	7月 ~ 10月	春日部市、長野県安曇野市	山岳(上高地・埼玉県秩父地域)/ボルダリング施設B3春日部
	取組の目的<200字程度>					
	ガイド養成(山岳ガイド・自然観察指導員・自然ガイド)の拠点づくりを行い、人々を自然体験へ誘致するための本格的な技能を求められる人材を育成する取り組み。親子登山・ボルダリング体験会ともに総合型地域スポーツクラブとして発展させ安定した運営の一手となるよう拡充予定。収益はガイド費用がかかる際の親子登山イベント時のみ発生する。					
	取組の内容<100字程度>					
	遠方の地域へ出かける親子登山教室、近隣ボルダリング施設を利用しての体験会の開催。専門家(山岳ガイド・自然ガイド)が地域住民向けに経験と技能向上を促し、大自然を身近に感じる機会を創る					
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
子ども、地域住民、県外・町外参加者		月 2回 × 4か月 = 8回	各回 6名 × 8回 = 48名	1名あたり 0円 × 48名 = 0円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
2名	1名	1団体	ボルダリングサイトB3春日部			

取組 ④	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	自然栽培でつなぐ環境教育の輪 稲作lub(いなさくらぶ)農体験事業		継続	7月 ~ 2月	白岡市、宮代町	みやしろ森のようちえんフィールド
	取組の目的<200字程度>					
	拠点とする農場を取り巻く地域のコミュニティ形成と、体験授業・環境教育を通して全世代を対象とした郷土教育の土壌を育むことを目的とする。地域社会の繋がり合いや家庭の教育力を支える「自分たちで実践する」体験に重きを置き、農作を通して生きる知恵と力を全世代に向けて発信していき、誰もが生きやすい社会づくりを目指す。収益はたねのもり会員登録費用を主とする。					
	取組の内容<100字程度>					
	農作活動を通じたコミュニティ作り、自然農法の知識技術の伝達とSDGs社会への選択肢の模索。体験的な郷土教育・環境教育活動の実施(田植え、味噌づくり、収穫祭など)と、耕作放棄地の再生と地域への活動発信					
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
子ども、地域住民、県外・町外参加者		月 1回 × 8か月 = 8回	各回 6名 × 8回 = 48名	1名あたり 0円 × 48名 = 0円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
3名	15名	3団体	寺子屋えん、白岡市地域振興課、加須市義農園			

取組 ⑤	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	里山保全・調査・整備事業	拡充	10月 ~ 2月	白岡市、宮代町	白岡市彦兵衛の森、宮代町新しい村山崎山
	取組の目的<200字程度>				
	若者離れと高齢化していく里山整備団体の現状を持続可能なものにしていくため、子育て世代や子どもたちを巻き込んで保全地の整備や調査を行うことで環境教育の機会の創設とコミュニティ形成を実践する。実施体制は基本的にボランティアだが、保全地に愛着を持てたり自然の中で日々の忙しさを癒されたりと効果やメリットが大きいようで、関わる人は増加傾向にある上に関係が良好であり、保全会員からも脱退する人はここ一年いない。				
	取組の内容<100字程度>				
	保全地の動植物調査、フィールドワーク、整備日の協力を一般市民にも仰いでいき、関わる若者世代を増やしていく。郷土の魅力となっていくために関わる人々の提案や企画を打ち出していく。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
子ども、地域住民、県外・町外参加者	月 1回 × 5か月 = 5回	各回 10名 × 5回 = 50名	1名あたり 0円 × 50名 = 円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
名	2名	2団体	白岡市緑と土の会、水と緑のネットワーク		

4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1	取り組み別に事業を認知してもらい、活動ファンの獲得、たねのもり会員数の増加	50名	名簿管理	
2	各関連機関、行政との連携強化	教育委員会等後援申請	参加管理	
3	各取り組みごとの人材育成とスタッフの増加、その基盤によるボランティア受け入れ枠の増加	ボランティアスタッフ20名受け入れ	名簿管理	
4	環境教育の取り組みの説明会・報告会の開催と参加者数の増加	説明・報告会参加者20名以上	名簿管理	
5	チラシやポスター掲載の受け入れ先の増加、サポーター増加	掲示場所40か所以上	協力会員管理	
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	Project Learning Tree～木と学ぼう～ 環境教育クラス開催	参加者を多く募り、少しでも多くの人に環境教育クラスを体験してもらう	40名	実施/参加者名簿管理
取組②	里山保育養成研修会	土台をしっかりとさせ、従事社員が研修を行えるくらいの人材育成をする	スタッフ2名が養成研修を行える	第2回目の養成研修は育成スタッフが主に実施
取組③	登club(とくらぶ)親子登山教室・ボルダリング体験会	参加者を多く募り、会員数の増加につなげる	48名	実施/参加者名簿管理
取組④	自然栽培でつなぐ環境教育の輪 稲作lub(いなさくらぶ)農体験事業	参加者を多く募り、会員数の増加につなげる	48名	実施/参加者名簿管理
取組⑤	里山保全・調査・整備事業	地域の他団体と繋がりを深め、環境教育クラスの重要性を知ってもらう	委託として環境教育クラスの実施の依頼をもらえるようにする	実施/活動記録

5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	草刈りや農地整備等は少人数のボランティア従事者が支える仕組みが残り、運営の安定に関わる。特にフィールドの環境改善についてはマンパワーと肉体労働的な面が強いため人が集
	課題解決のための取組・工夫	農業機械購入の検討、携わる人たちの声を取り入れ、整備環境や道具を改善させる。各作業ごとに目的が明確であるほど人が集まりやすいため、その打ち出し方も工夫をしていく。
	目標	ボランティア会員の層を厚くし、会員であることのメリットを拡充させる。目標値:会員数50名
課題②	具体的な課題	参加者を集めることに一苦労し、人数が少ない開催になってしまうことがある。
	課題解決のための取組・工夫	SNS・チラシ等広報媒体の強化と、各取り組みの従事社員数を増加させることで口コミや認知度を向上させ、活動のファン層を増やす取り組みをしていく。
	目標	NPO会員数目標値+30名。(一度会員になると全ての活動の案内メールを受け取れる仕組み)
課題③	具体的な課題	近隣町政との連携をより深めていくことで、情報発信がスムーズになるのを感じている。
	課題解決のための取組・工夫	イベント時に後援申請すること、チラシの送付、各課との相談を通して連携できる人や制度を増加させていく。また商工会女性部からの協力を仰ぎ、女性ならではの環境意識の視点を打ち出すこともできる。
	目標	①Project Learning Tree:環境課、②里山保育養成研修:子育て支援課、③登club:教育委員会・スポーツ部門、④稲作lub:農政課、⑤里山保全:環境課と各課と連携強化・後援申請等の協力を仰ぐ。

6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

埼玉県東部の環境教育の発信基地として、全世代を対象とした生涯教育の場・自然学校的な立ち位置として拠点を置く。100人200人規模のイベント開催や農地開拓などを通して、環境意識の向上や身近な自然に向けるまなざしを、この町ならではのものとさせ、「住みやすさ」「景観の美しさ」「居心地の良さ」「自然が残された場所」などに繋がる町の魅力の一手を担えるような団体へと成長できるよう尽力する。行政関連の各窓口でも環境活動について誰か一人でも説明できるくらいの認知度の向上、関わりを継続し、この活動を求めて県外や町外からの移住者や訪問者を増やし町の経済効果を生む団体となる。

収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 環境教育ネットワークたねのもり
事業名 ノイホーフ 埼玉から発信！環境教育の輪

1. 収入の部					629,482							
項目					予算額(円)		積算内訳					
a.助成金交付申請額					500,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります					
b.自己資金					51,482		※自動計算					
c.事業実施による収入等					78,000							
(収入の内容)	Project Learning Treeファシリテーター養成or体験会 参加費	(該当する事業)	事業1	30,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	里山保育養成研修 参加費	(該当する事業)	事業2	48,000	10,000	円	×	3	回	×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0	12,000	円	×	4	人	×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
d.その他					0							
(収入の内容)		(該当する事業)		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
2. 支出の部					629,482							
項目					予算額(円)		積算内訳					
a.会場費					9,600							
(支出の内容)	宮代町立図書館 ホール 利用料(全体活動説明会、報告会の2回開催)	(該当する事業)		6,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	同上 プロジェクター使用料	(該当する事業)		1,600	1,500	円	×	2	時間	×	2	回
(支出の内容)	同上 マイクロホン	(該当する事業)		2,000	400	円	×	2	時間	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0	500	円	×	2	時間	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
b.通信運搬費					0							
(支出の内容)		(該当する事業)		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
c.旅費交通費					155,680							
(支出の内容)	登club登山人材育成スタッフ×2名 交通費 白岡菖蒲IC-松本IC(往復)	(該当する事業)	事業3	17,120	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	登club登山人材育成スタッフ×2名 交通費 沢渡駐車場 駐車料金(単価1日800円)	(該当する事業)	事業3	1,600	8,560	円	×	1	回	×	2	名
(支出の内容)	登club登山人材育成スタッフ×2名 交通費 沢渡駐車場-上高地 シャトルバス(往復)	(該当する事業)	事業3	6,000	800	円	×	1	回	×	2	名
(支出の内容)	登club登山人材育成 登山ガイド 交通費 交通費 白岡菖蒲IC-松本IC(往復)	(該当する事業)	事業3	8,560	3,000	円	×	1	回	×	2	名
(支出の内容)	里山保育養成研修 交通費 白岡菖蒲IC-碓氷軽井沢IC(往復)/宿泊費10000円補助	(該当する事業)	事業2	122,400	8,560	円	×	1	回	×	1	名
(支出の内容)					15,300	円	×	8	名	×		

d.消耗品費				55,392	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	Project Learning Tree 材料費(文具、紙など)	(該当する事業)	事業1	5,000	5,000	円	×			×		
(支出の内容)	プリンタ インクカートリッジ/メダマヤキ(4色パック)	(該当する事業)	共通経費	8,396	4,198	円	×	2	個	×		
(支出の内容)	ガソリン代 稲作lub 田んぼまでの参加者バス送迎	(該当する事業)	事業4	8,000	1,000	円	×	8	日	×		
(支出の内容)	農機具 アルミス アルミ代かき	(該当する事業)	事業4	5,996	2,998	円	×	2	個	×		
(支出の内容)	太昭農耕機 水田中耕除草機 二丁押	(該当する事業)		28,000	28,000	円	×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				43,810	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	団体冊子 印刷製本委託 300部(100部4900円)	(該当する事業)	共通経費	25,350	25,350	円	×			×		
(支出の内容)	環境教育関連ポスター 印刷製本委託 A1 40部	(該当する事業)	共通経費	18,460	18,460	円	×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				70,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	自然栽培でつなぐ環境教育の輪 稲作lub 環境整備スタッフ(外部協力-農機具使用者)	(該当する事業)	事業4	40,000	5,000	円	×	8	日	×		1名
(支出の内容)	(外部講師)登club登山人材育成 登山ガイド 謝金	(該当する事業)	事業3	30,000	30,000	円	×	1	回	×		1名
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				263,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	Project Learning Tree体験会	(該当する事業)	事業1	15,000	5,000	円	×	3	回	×		1名
(支出の内容)	里山保育養成研修 2日間開催×4回(単価1日5000円/2日目のみ2人体制)	(該当する事業)	事業2	60,000	10,000	円	×	4	回	×		2名
(支出の内容)	登club 山岳orボルダリング体験	(該当する事業)	事業3	48,000	6,000	円	×	8	回	×		1名
(支出の内容)	登club 山岳ガイド講師謝礼(スタッフ柴山)	(該当する事業)	事業3	60,000	30,000	円	×	2	回	×		1名
(支出の内容)	自然栽培でつなぐ環境教育の輪 稲作lub 環境整備スタッフ人件費	(該当する事業)	事業4	80,000	5,000	円	×	8	日	×		2名
i.その他				32,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	保険料 損保ジャパン レクリエーション障害保険	(該当する事業)	共通経費	32,000	1,000	円	×	32	回	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		